

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年8月13日(2020.8.13)

【公開番号】特開2018-51058(P2018-51058A)

【公開日】平成30年4月5日(2018.4.5)

【年通号数】公開・登録公報2018-013

【出願番号】特願2016-191998(P2016-191998)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和2年6月19日(2020.6.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技機裏面側の上部に備えられており、島設備から供給される遊技球を貯留可能な貯留領域を有する貯留部と、

前記貯留領域に貯留されている遊技球を、当該遊技機の背面視右方側に向けて球誘導可能なタンクレール部と、

前記貯留領域の外側であり、且つ、前記貯留領域よりも当該遊技機の前方側に設けられる第1の貯留領域外傾斜部と、

前記貯留領域の外側であり、且つ、前記タンクレール部の上方に設けられる第2の貯留領域外傾斜部と

を備え、

前記第2の貯留領域外傾斜部は、前記貯留領域の右方側に形成され、

前記第1の貯留領域外傾斜部は、前記貯留領域の外側に溢れた遊技球を前記貯留領域内に流入させることができ第1傾斜面を有し、

前記第2の貯留領域外傾斜部は、前記貯留領域の外側に溢れた遊技球を前記タンクレール部に流入させることができ第2傾斜面を有し、

前記第1傾斜面は、前記貯留領域に遊技球を戻すことができる所定の左右幅を有しており、該第1傾斜面に対して当該遊技機の側方側には別傾斜面が設けられており、

前記第2傾斜面は所定の左右幅を有しており、該第2傾斜面に対して当該遊技機の前方側には前記別傾斜面が設けられており、

前記第2傾斜面と前記別傾斜面は、当該遊技機の前方側から後方側に下り傾斜するよう構成されてなる

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本発明は、

遊技機裏面側の上部に備えられており、島設備から供給される遊技球を貯留可能な貯留領域を有する貯留部と、

前記貯留領域に貯留されている遊技球を、当該遊技機の背面視右方側に向けて球誘導可能なタンクレール部と、

前記貯留領域の外側であり、且つ、前記貯留領域よりも当該遊技機の前方側に設けられる第1の貯留領域外傾斜部と、

前記貯留領域の外側であり、且つ、前記タンクレール部の上方に設けられる第2の貯留領域外傾斜部と

を備え、

前記第2の貯留領域外傾斜部は、前記貯留領域の右方側に形成され、

前記第1の貯留領域外傾斜部は、前記貯留領域の外側に溢れた遊技球を前記貯留領域内に流入させることができ第1傾斜面を有し、

前記第2の貯留領域外傾斜部は、前記貯留領域の外側に溢れた遊技球を前記タンクレール部に流入させることができ第2傾斜面を有し、

前記第1傾斜面は、前記貯留領域に遊技球を戻すことができる所定の左右幅を有しており、該第1傾斜面に対して当該遊技機の側方側には別傾斜面が設けられており、

前記第2傾斜面は、所定の左右幅を有しており、該第2傾斜面に対して当該遊技機の前方側には前記別傾斜面が設けられており、

前記第2傾斜面と前記別傾斜面は、当該遊技機の前方側から後方側に下り傾斜するよう構成されてなる

ことを特徴とする。

また、本発明とは別の発明として以下の手段を参考的に開示する。

手段1：遊技機において、

「遊技が行われる遊技領域と、

該遊技領域の外周を区画している枠状の前構成部材と、

該前構成部材の後側に取付けられており、前記遊技領域の後端側を区画している透明な平板状の遊技パネルと、

該遊技パネルの後側に取付けられていると共に、正面視において前記遊技領域内の中央で前記遊技パネルを通して視認可能に配置されており、演出画像を表示可能な演出表示手段と、

該演出表示手段と前記遊技パネルとの間で、正面視において該遊技領域内の中央に配置されており、周面から入射された光により特定の対象物が描かれた特定絵柄を発光表示させる透明平板状の導光板と、

該導光板の周面へ向かって光を照射する複数の導光板用LEDと、

前記導光板に対して前後方向へ離隔して配置され、正面視において該導光板の外周よりも外側の位置から内側の位置まで延出していると共に、前記特定絵柄に描かれている対象物と同じような形状に形成されており、前記導光板の表面と平行な透明平板状の装飾体と、

正面視において前記導光板よりも外側に配置されており、前記装飾体に光を照射して該装飾体を発光装飾させる複数の装飾体用LEDとを具備している」ものであることを特徴とする。